



笑顔あふれるまちづくり いぬまみさ子

日本共産党品川区議会議員区政報告

NO. 399. 2015. 4. 12.

超高層ビル、巨大道路は中止し ストッブ「ムサコ」のまち壊し

住民追い出しに税金投入許しません

40階建て4本の超高層、幅25mの巨大道路計画で、今「まち壊し」が進んでいます



武蔵小山駅を背中にアーケード側に、40階建てタワーマンション800戸

一つは、武蔵小山駅周辺に40階超高層マンション4本と武蔵小山商店街に20〜30階ビルが立ち並ぶ街づくり計画。一つは、中原街道に沿って中原街道と同じ幅の放射2号線巨大道路を通す計画です。

「説明抜き」で押し、再開発と道路

開発も道路も「防災のため」と説明。しかし、「防災のために、なぜ超高層マンションなのか。しかも、なぜ4本も集中するのか」「小・中学校や星薬科大学、お寺などが集中し、都の調査でも火災危険度が低い地域に、しかも中原街道と旧中原街道に沿ってなぜ巨大道路なのか」住民に納得できる説明がないままに、どんな事業が進められていく。計画は、都と区の誘導のもと、ごく一部のひと

ゼネコン大企業の談合です。すめられ、住民が突然立ち退きを求められるのが実態です。

しかも駅前開発には約240億円、放射2号線には約300億円の税金をつぎ込み住民追い出し・まち壊しとは許せません。

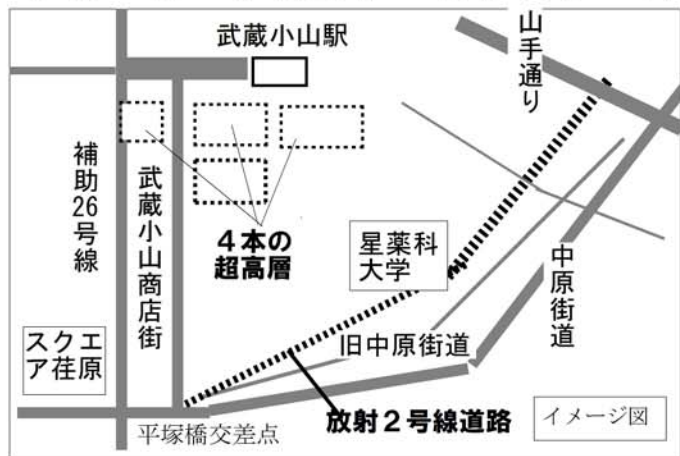
商店街とまちの声

●「駅前には巨大な商業フロアが出来たらパルム商店街はどうなるの。個店は生き残れない」

●「武蔵小山は庶民のまち、人と人のつながりを大事にするまちをつくらせて」

●「庭もあり静かな地域から追い出されたら高齢者は生きていけない」

●「道路をつくれば、騒音・振動・排気ガスと被害に。環境悪化は



やめて」

●「活気ある飲食店街をつぶして、どこにでもある駅前にしなさいでほしい」
私は議会のたびに地域の声を紹介し計画の中止と、住民参加のまちづくりを求めています。

いぬまみさ子の提案

防災対策は、木造住宅・マンションの耐震補強助成増額、感震ブレイカー設置助成や防災広場確保など予防対策の充実を。また建替え困難ケースには公営住宅建設、住宅共同化支援など求めています。庶民的な武蔵小山が大好きな私です。地域のみなさんと力あわせまちを守ります。

大型開発・道路への税金の無駄使いをやめ、特養ホームや認可保育園の増設など福祉・くらし充実へ転換します。

1、入院時の紙おむつ代の現金支給

制度なしは23区で品川だけ⇒月5000円（14位）

2、在宅者への紙おむつ現物支給

月3138円（23位）⇒5000円（13位）

3、緊急通報システム利用料

住民税非課税世帯：月500円（22位）⇒300円（18位）

課税世帯：月1800円（23位）⇒1000円（20位）

4、福祉タクシー利用券

年額27,600円（月2300円・22位）

⇒年42000円（月3500円・6位）

5、難病手当

月10000円（23位）⇒15,500円（2位）

6、障害者福祉手当：知的4度

月4500円（22位）⇒8500円（10位）

7、障害者福祉手当：身体3級

月4500円（22位）⇒8500円（9位）

「福祉の品川」取り戻すために全力！

区民と共産党の運動が実り 「23区で最低の福祉」改善へ大きな一歩

左の表を見てください。区民のみならずと力あわせ、次々に改善、23区最低の制度が中位になりました。「福祉の品川」取り戻します。

特養ホーム増設
2012年に八潮に、昨年は豊町に完成、いま平塚橋と上大崎に建設中。引き続き増設がんばります。

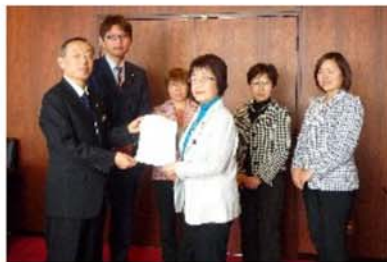
介護保険・国保料のダブル値上げ中止を
年金も給料も減る中、大変な負担増です。ため込んだ基金777億円のほんの一部で可能です。

税金の使い方
変えれば出来ます

超高層ビル・ムサコ1棟に
57億円→4棟になると
約240億円

放射2号線道路
約300億円

一市
特養ホーム—20億円
認可保育園—2.5億円
(100人定員の建設費)



左から桑村副区長、なかつか亮、南恵子、いいぬま雅子、鈴木ひろ子、石田ちひろ各区議（2月3日、中央がいいぬま）

4月、保育園待機児
ゼロにと区長に求める

いまママパパと一緒に保育園待機児ゼロへ全力！

4月認可保育園を希望して入れなかったお子さんは、1,154人過去最悪。保育士28年、子育て応援団長として働いてきた私も大変つらい思いです。子育ては「自己責任」

とはねつける品川区に怒り心頭です。

区議16年、区民のみなさんとの運動で中学生までの医療費無料化、妊婦検診無料化を実現。認可保育園も、「いず

れ少子化がくる」「財政負担になる」と妨害する自民、公明、民主と大論戦し、この間29ヶ所増設を実現。大幅増設なくては解決しません。引き続きがんばります。